

令和7年度 学校経営・運営ビジョン

福島県立清陵情報高等学校



校訓

英知
和
創造

教育理念

未来に向けて、平和で豊かな国家・社会の有為な創り手として、共生と自立を目指し、知性・情操・創造性に溢れ、勤労と責任を尊び、心身共に健全な人間を育成する。

生徒一人ひとりの輝かしい未来を応援します

生徒一人ひとりの夢実現のために

校長 永山 広克

少子高齢化やグローバル化、AIなど教育DXの進展、VUCA（変動性・不確実性・複雑性・曖昧性）の時代において、社会課題の解決に向けて、主体的で創造的、チームワークやリーダーシップを備えた人材の育成が求められています。そのために、急速な技術革新や持続可能な社会への対応など、新たな時代に対応できる高い技術力と個性豊かな人間性を育み、生徒一人ひとりの輝かしい未来を実現するため、教職員が一丸となって教育活動を推進して参ります。

基本方針

- 1 生徒が主体的に学べる授業とわかる授業を实践し、**学力の向上**を図ります。
- 2 情報の知識や技術の習得とその活用能力の育成を図り、**専門性の向上**を目指します。
- 3 生徒一人ひとりの**人間性の向上**を目指し、教育活動全体をととして心の教育に努めます。
- 4 スポーツ・文化活動の活性化を図り、健やかでたくましい生徒を育てます。
- 5 家庭や地域との連携を推進し、開かれた学校、信頼される学校づくりに努めます。
- 6 教職員は自己の職責を十分に自覚し、高いコンプライアンス意識の保持と不祥事防止に努めます。

個性の伸長と進路希望の実現

重点Ⅰ「学力の向上」

(1) 意欲的な授業への取組

- ① 主体的に学ぶ授業や対話的に学ぶ授業を通して、生徒に必要な資質や能力を育成します。
- ② 学ぶ意欲と態度を養うため、少人数教育と朝学習と家庭学習を効果的に実践します。

(2) わかる授業の実践

- ① 個別最適化された学び、協働的な学び、探究的な学びの「学びの変革」の推進とICTを活用したわかる授業を实践します。
- ② 教員は、研修や互見授業など研鑽に努め、授業改善と評価研究に取り組めます。

(3) 進路意識の高揚

- ① 進路意識の早期高揚を図り、生徒個々の進路希望に対応した進路指導体制を確立します。
- ② 生徒一人ひとりの進路実現に向け、課外授業や各種講習会を実施します。

重点Ⅱ「専門性の向上」

(1) 専門教育の充実

- ① 専門的知識と技術・技能の習得を徹底し、高い専門性と実践力を育成します。
- ② 教科横断的な学びや探究的な学びをととして、発想力、創造力、活用力を高める教育を实践します。

(2) 資格取得・検定合格の促進

- ① 資格取得・検定合格のため、指導力強化を図り、課外授業や外部講師講習会を実施します。

(3) キャリア教育の育成と地域連携

- ① インターンシップや講演会で専門的知識・技能を学び、キャリア教育と職業実践力を育成します。
- ② 地域連携や産学官連携の学びをととして、地域社会を担う人材を育成します。

重点Ⅲ「人間性の向上」

(1) 規範意識の醸成

- ① 挨拶をする、時間を守るなど、社会ルールの遵守指導と服装髪型指導や登校指導を实践し、規範意識の向上に努め、責任ある行動ができる生徒を育てます。

(2) 豊かな人間性の育成

- ① 部活動やボランティア活動を推奨し、個性を伸ばし、心豊かな人間性と健やかな体を育てます。
- ② 授業や学校行事、教育活動のあらゆる場面をととして道徳教育を推進し、自己肯定感を醸成します。
- ③ 読書旬間をととして読書活動の充実を図ります。

(3) 教育相談の充実

- ① 面談指導やアンケートを定期的実施し、困り感のある生徒を早期発見し、教育相談部、学年、スクールカウンセラー等と連携した支援を行います。

《工業系学科が目指す主な資格》

・ITパスポート ・基本情報技術者 ・パソコン利用技術検定 ・情報技術検定
・計算技術検定 ・基礎製図検定 ・機械製図検定 ・初級CAD検定 等

《商業系学科が目指す主な資格》

・ITパスポート ・基本情報技術者 ・全商情報処理検定 ・全商簿記実務検定
・全商ビジネス文書実務検定 ・全商ビジネス計算実務検定 ・日商簿記検定 等